

TM/BA/EUプリンター リモートコンフィグレーションツール ユーザーズマニュアル

概要

リモートコンフィグレーションツールの概要および動作環境について説明しています。

環境構築

環境の構築方法について説明しています。

運用方法

リモートコンフィグレーションツールの運用に必要な情報を説明しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

EPSON®、ESC/POS® はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

MS-DOS®、Microsoft®、Win32®、Windows®、Windows Vista®、Windows Server® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

CUPS と CUPS ロゴは、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

"Novell" と "openSUSE" は、The openSUSE Project の設立者であり出資者でもある、同プロジェクトに指名された Novell, Inc. の商標です。

Ubuntu と Canonical は Canonical Ltd. 登録商標です。

安全のために

記号の意味

本書では以下の記号が使われています。それぞれの記号の意味をよく理解してから製品を取り扱ってください。

注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本書について

本書の目的

本書は、リモートコンフィグレーションツールの使用に必要な情報を提供することを目的としています。

本書の構成

本書は次のように構成されています。

第1章 [概要](#)

第2章 [環境構築](#)

第3章 [運用方法](#)

目次

■ 安全のために.....	3
記号の意味.....	3
■ 使用制限	3
■ 本書について.....	3
本書の目的.....	3
本書の構成.....	3
■ 目次	4

概要..... 5

■ 概要	5
■ 動作環境	6
管理者コンピューター.....	6
クライアントコンピューター.....	7

環境構築..... 9

■ 環境の構築.....	9
ファイアウォールの設定.....	10

運用方法..... 15

■ プリンターの追加.....	15
■ プリンターの削除.....	17
■ プリンターの設定変更.....	18
■ Simple Viewer のステータス.....	19

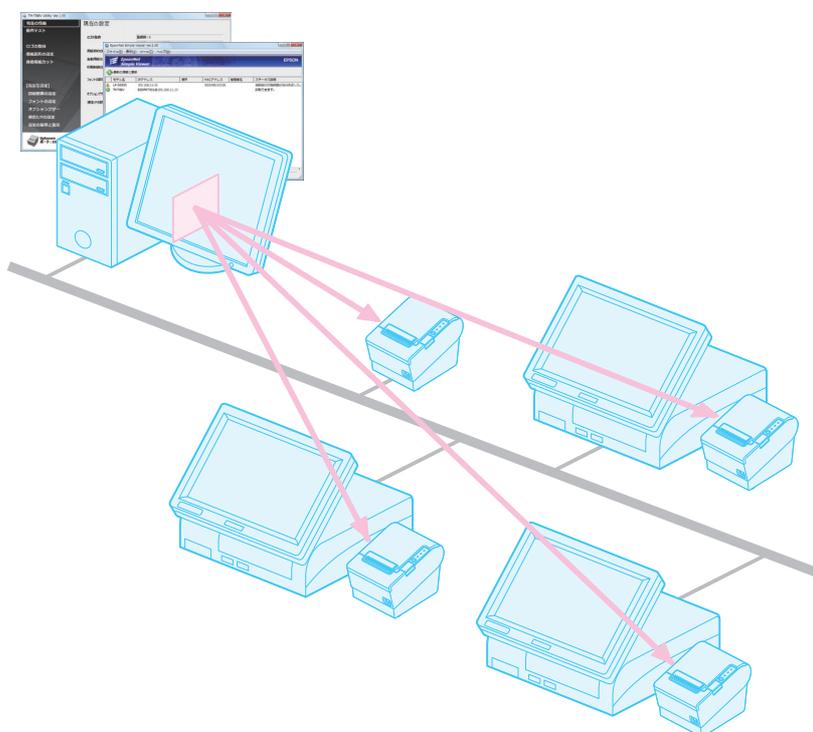
概要

本章では、リモートコンフィグレーションツールの特徴および動作環境、環境構築手順について説明しています。

概要

リモートコンフィグレーションツールとは、管理者コンピューターから EpsonNet Simple Viewer（以下 Simple Viewer）と TM/BA/EU プリンターごとに用意されている機種専用ユーティリティを使用して、ネットワーク経由でクライアントコンピューター（POS 端末や KIOSK 端末）にシリアル / パラレル / USB 接続されているプリンターの状態を監視したり、プリンターの設定を変更したりする機能です。機種専用ユーティリティが存在しないプリンターは、プリンターの状態を監視することはできますが、設定の変更はできません。

お客様のアプリケーションが稼働していても、プリンターの状態を一覧で監視することができます。



動作環境

管理者コンピューター

サポート OS

- Windows 8 (32bit / 64bit)
- Windows 7 SP1 (32 bit / 64 bit)
- Windows Vista SP2 (32 bit / 64 bit)
- Windows XP SP3 (32 bit)
- Windows Server 2012 (64bit)
- Windows Server 2008 R2 SP1
- Windows Server 2008 SP2 (32 bit / 64 bit)
- Windows Server 2003 SP2 (32 bit)

リモートコンフィグレーションツール

- EpsonNet Simple Viewer Ver. 2.00 以降
- 機種専用ユーティリティ

クライアントコンピューター

サポート OS

Windows

- Windows 8 (32bit / 64bit)
- Windows 7 SP1 (32 bit / 64 bit)
- Windows Vista SP2 (32 bit / 64 bit)
- Windows XP SP3 (32 bit)
- Windows Server 2012 (64bit)
- Windows Server 2008 R2 SP1
- Windows Server 2008 SP2 (32 bit / 64 bit)
- Windows Server 2003 SP2 (32 bit)
- Windows Embedded Standard 7 SP1 (32 bit / 64 bit)
- Windows Embedded POSReady 7 (32 bit / 64 bit)
- Windows Embedded POSReady 2009
- Windows Embedded for Point of Service 1.1 SP3

ドライバー

リモートコンフィグレーションツールを使用するには、以下のいずれかのドライバーが必要です。

- Advanced Printer Driver Ver4.10 以降
- OPOS ADK Ver. 2.66 以降
- OPOS ADK for .NET Ver. 1.11.9 以降



環境構築

本章では、リモートコンフィグレーションツールの環境の構築方法を説明しています。

環境の構築

以下の手順で環境を構築してください。

参考

複数のクライアントコンピューターを監視する場合、それぞれのコンピューターに環境構築をします。

管理者コンピューターの環境構築

1. 機種専用ユーティリティのインストール

機種専用ユーティリティをインストールします。

機種専用ユーティリティのインストール方法は、各ユーティリティのユーザーズマニュアルを参照してください。



2. Simple Viewer のインストール

Simple Viewer をインストールします。

Simple Viewer のインストール方法は、[EpsonNet Simple Viewer ユーザーズマニュアル] を参照してください。



3. ファイアウォールの設定 (10 ページ)

管理者コンピューターのファイアウォールを設定します。



クライアントコンピューターの環境構築

4. ドライバーのインストール

Advanced Printer Driver または UPOS ドライバーをインストールします。

ドライバーのインストール方法は、[ソフトウェアユーザーズマニュアル]、[Advanced Printer Driver Ver.4 導入ガイド] や UPOS ドライバーのマニュアルなどを参照してください。



5. ファイアウォールの設定 (10 ページ)

クライアントコンピューターのファイアウォールを設定します。

ファイアウォールの設定

管理者コンピューター

Windows ファイアウォールで、例外アプリケーションとして Simple Viewer が登録されているか確認してください。市販のセキュリティソフトを使用しファイアウォールを設定している場合、通信可能なアプリケーションに Simple Viewer が登録されているか確認してください。登録されていない場合、Simple Viewer とネットワークの通信ができず、プリンタを検索できない場合があります。

Windows ファイアウォールをお使いの場合、以下を設定してください。

Windows 8

- 1 [デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] を選択します。
- 2 設定画面が表示されます。[Windows ファイアウォールの有効化または無効化] を選択し、[許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックを外します。[OK] ボタンをクリックします。
- 3 [Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] を選択します。
[許可されたアプリおよび機能] リストの [EpsonNet Simple Viewer] にチェックし、[OK] ボタンをクリックします。
リストに表示されていない場合、[別のプログラムの許可] ボタンから Simple Viewer を追加します。

Windows 7

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] を選択します。
- 2 設定画面が表示されます。[Windows ファイアウォールの有効化または無効化] を選択し、[許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックを外します。[OK] ボタンをクリックします。
- 3 [Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] を選択します。
[許可されたプログラムおよび機能] リストの [EpsonNet Simple Viewer] にチェックし、[OK] ボタンをクリックします。
リストに表示されていない場合、[別のプログラムの許可] ボタンから Simple Viewer を追加します。

Windows Vista

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を選択します。
- 2 “Windows ファイアウォールの設定” 画面が表示されます。[全般] タブを選択し、[すべての着信接続をブロックする] のチェックを外します。
- 3 [例外] タブを選択し、[プログラムまたはポート] リストの[EpsonNet Simple Viewer] にチェックします。
リストに表示されていない場合、[プログラムの追加] ボタンから Simple Viewer を追加します。

Windows XP

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォール] を選択します。
- 2 “Windows ファイアウォール” 画面が表示されます。[全般] タブを選択し、[例外を許可しない] のチェックを外します。
- 3 [例外] タブを選択し、[プログラムまたはポート] リストの[EpsonNet Simple Viewer] にチェックします。
リストに表示されていない場合、[プログラムの追加] ボタンから Simple Viewer を追加します。

クライアントコンピューター

Windows ファイアウォールや市販のセキュリティソフトでファイアウォールが設定されている場合、TCP2291 番のポートを開放してください。ポートを開放しないと、プリンターの監視や設定の変更ができません。

Windows ファイアウォールをお使いの場合、以下を設定してください。

Windows 8

- 1 [デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] を選択します。
- 2 設定画面が表示されます。[Windows ファイアウォールの有効化または無効化] を選択し、[許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックを外します。[OK] ボタンをクリックします。
- 3 設定画面に戻ります。[Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] を選択します。[設定の変更] ボタンをクリックし、[別のアプリの許可] ボタンをクリックします。
- 4 “アプリの追加” 画面が表示されます。[参照] ボタンをクリックし EPuras.exe (Advanced Printer Driver Ver.4.50 以降では PCSVC.exe) を選択します。[追加] ボタンをクリックします。
 - EPuras.exe は以下のディレクトリにあります。
C¥Program Files¥EPSON¥EPuras¥EPuras.exe
 - PCSVC.exe は以下のディレクトリにあります。
C¥Program Files¥EPSON¥portcommunicationservice¥PC SVC.exe
- 5 [許可されたアプリおよび機能] のリストに [EPuras] が追加されます。[OK] ボタンをクリックします。

Windows 7

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] を選択します。
- 2 設定画面が表示されます。[Windows ファイアウォールの有効化または無効化] を選択し、[許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックを外します。[OK] ボタンをクリックします。
- 3 設定画面に戻ります。[Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] を選択します。[設定の変更] ボタンをクリックし、[別のプログラムの許可] ボタンをクリックします。
- 4 “プログラムの追加” 画面が表示されます。[参照] ボタンをクリックし EPuras.exe (Advanced Printer Driver Ver.4.50 以降では PCSVC.exe) を選択します。[追加] ボタンをクリックします。
 - EPuras.exe は以下のディレクトリにあります。
C:\Program Files\EPSON\EPuras\EPuras.exe
 - PCSVC.exe は以下のディレクトリにあります。
C:\Program Files\EPSON\portcommunicationservice\PCsvc.exe
- 5 [許可されたプログラムおよび機能] のリストに [EPuras] が追加されます。[OK] ボタンをクリックします。

Windows Vista

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を選択します。
- 2 “Windows ファイアウォールの設定” 画面が表示されます。[全般] タブを選択し、[すべての着信接続をブロックする] のチェックを外します。
- 3 [例外] タブを選択し、[ポートの追加] ボタンをクリックします。
- 4 [ポートの追加] 画面が表示されます。[名前] / [ポート番号] / [プロトコル] を設定し、[OK] ボタンをクリックします。

項目	設定値
名前	任意の名称を設定
ポート番号	2291 に設定
プロトコル	(TCP) を選択

- 5 [プログラムまたはポート] のリストに追加されます。[OK] ボタンをクリックします。

Windows XP

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォール] を選択します。
- 2 “Windowsファイアウォール”画面が表示されます。[全般]タブを選択し、[例外を許可しない]のチェックを外します。
- 3 [例外]タブを選択し、[ポートの追加]ボタンをクリックします。
- 4 [ポートの追加]画面が表示されます。[名前] / [ポート番号] / [プロトコル]を設定し、[OK]ボタンをクリックします。

項目	設定値
名前	任意の名称を設定
ポート番号	2291 に設定
プロトコル	(TCP) を選択

- 5 [プログラムおよびサービス]のリストに追加されます。

運用方法

本章では、Simple Viewer へのプリンターの追加 / 削除、プリンターの設定の変更、およびステータスの詳細を説明しています。

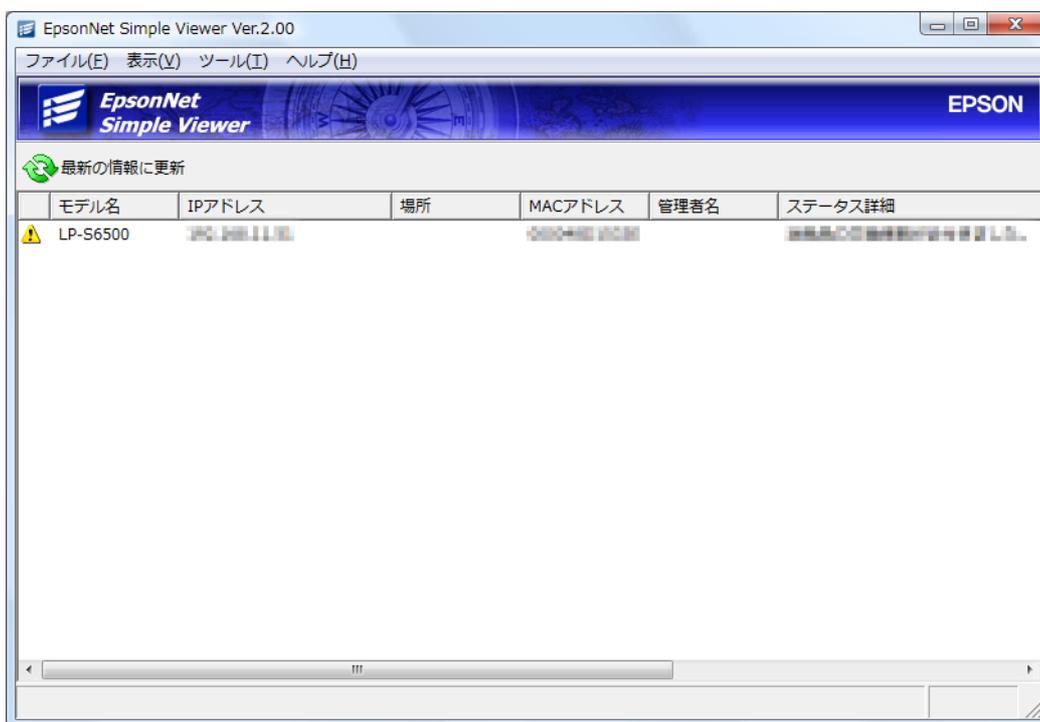
プリンターの追加

Simple Viewer を起動し、クライアントコンピューターに接続されているプリンターを追加します。

参考

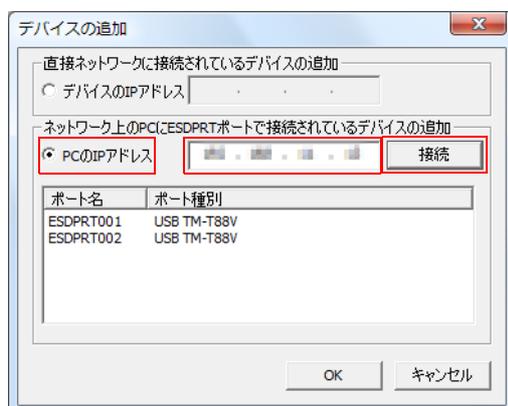
事前にクライアントコンピューターの IP アドレスを確認しておいてください。

- 1 クライアントコンピューターおよび、プリンターの電源がオンになっているか確認します。
- 2 [スタート] - [すべてのプログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet Simple Viewer] - [EpsonNet Simple Viewer] を選択し、Simple Viewer を起動します。
- 3 “EpsonNet Simple Viewer” 画面が表示されます。ネットワークに直接接続されているプリンターが自動的に検索され、リストに表示されます。

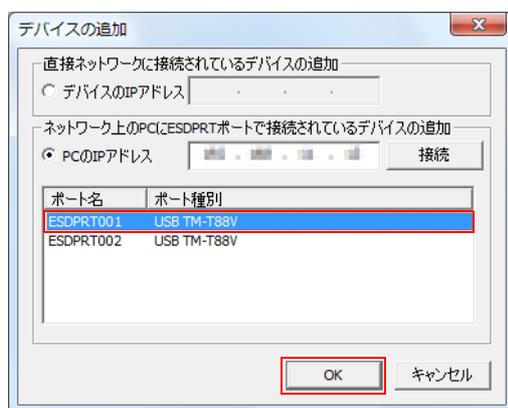


- 4 クライアントコンピューターに接続されているプリンターをリストに追加します。[ツール] - [デバイスの追加] を選択します。

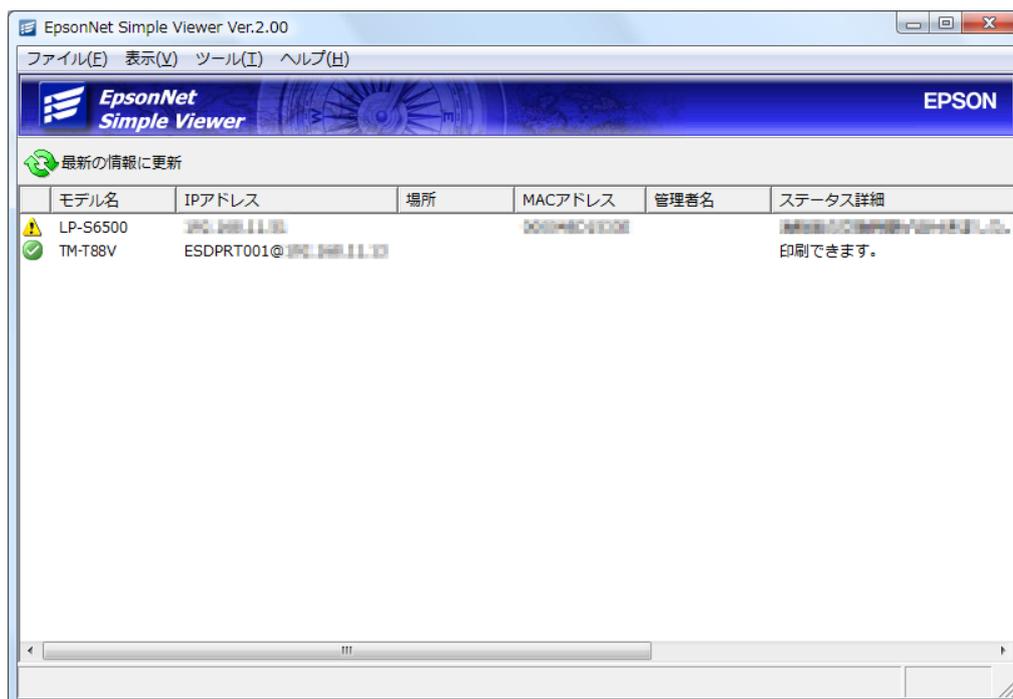
- 5 [デバイスの追加] 画面が表示されます。[PCのIPアドレス] を選択し、クライアントコンピュータの IP アドレスを入力します。入力後 [接続] ボタンをクリックするとリストにプリンターが表示されます。



- 6 追加したいプリンターを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



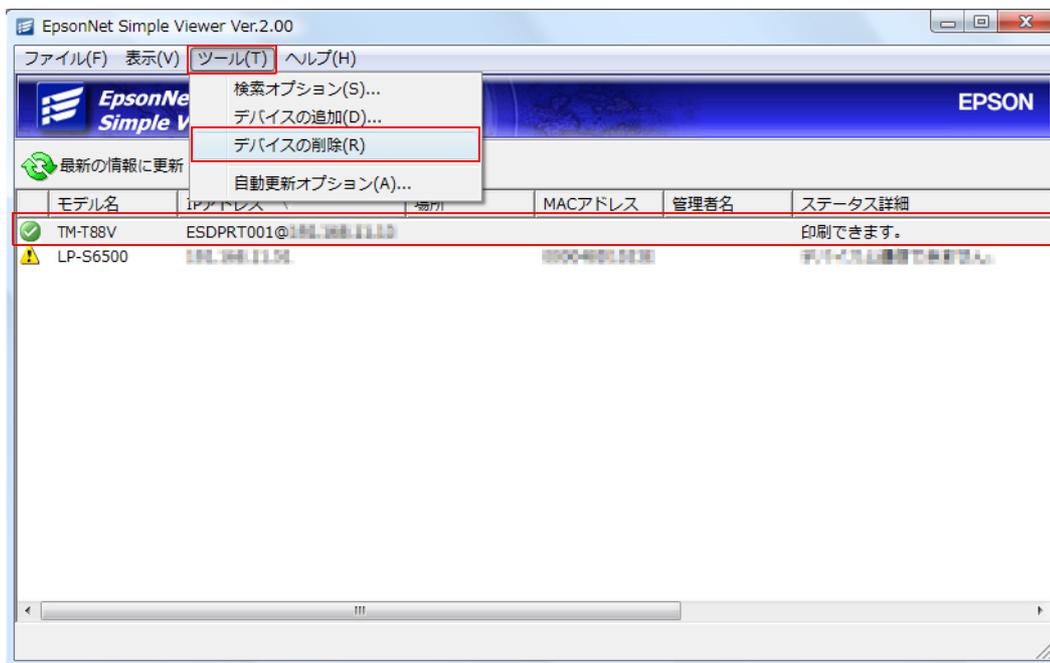
- 7 機種一覧表示画面にプリンターが追加されます。



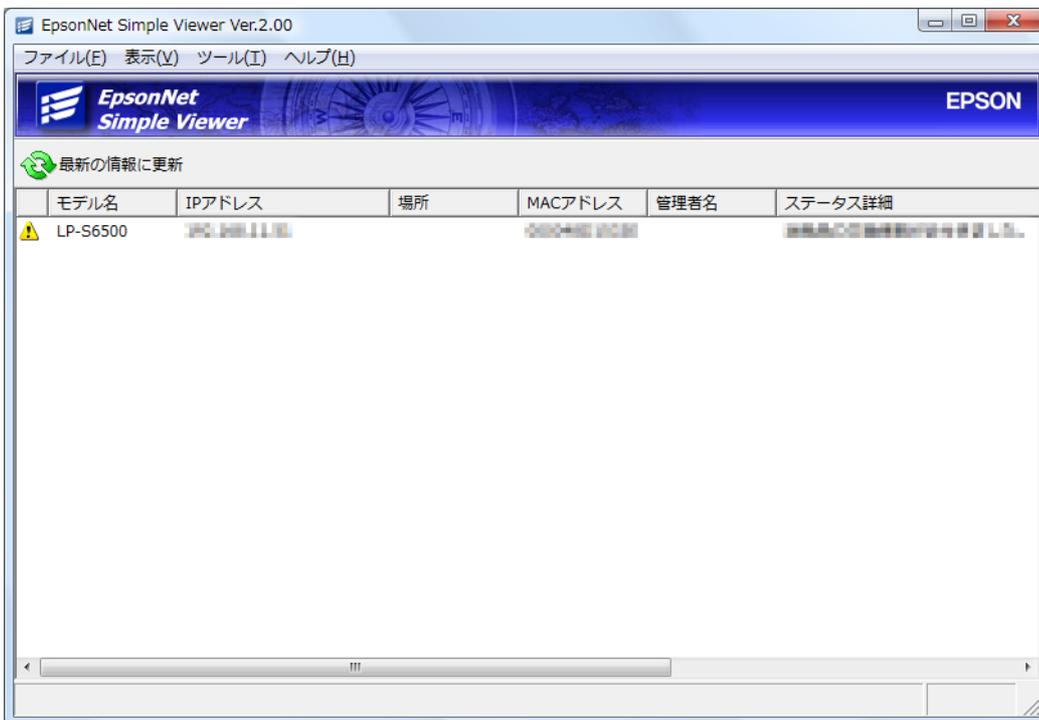
プリンターの削除

以下の手順で Simple Viewer の機種一覧表示画面から、プリンターを削除します。

- 1 Simple Viewer の機種一覧表示画面から、削除するプリンターを選択します。選択後、[ツール] - [デバイスの削除] を選択します。

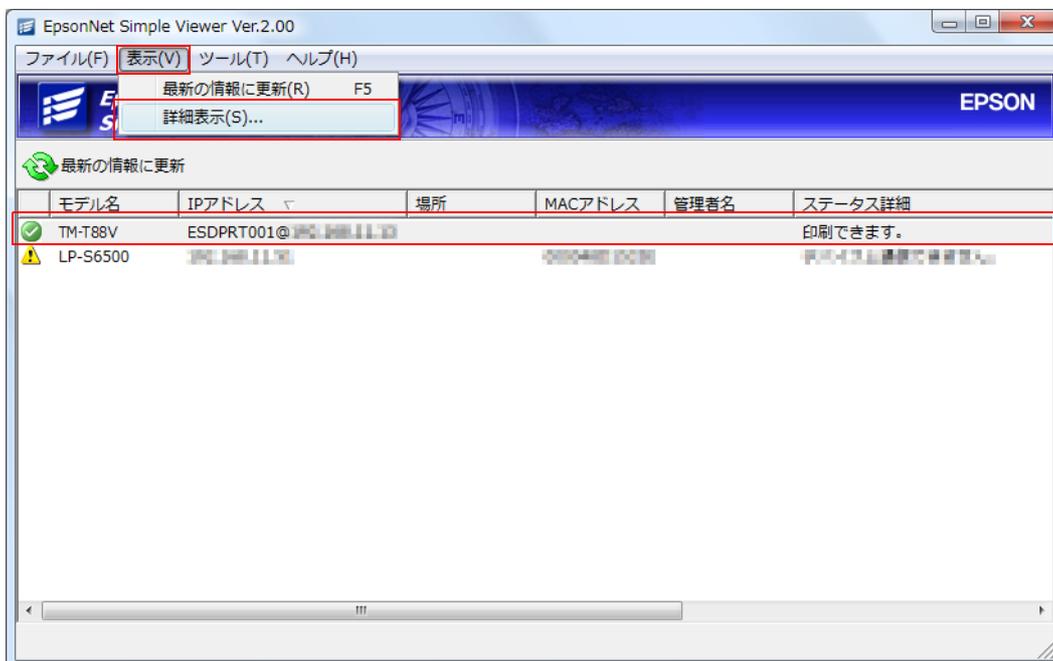


- 2 Simple Viewer の機種一覧表示画面から、プリンターが削除されます。



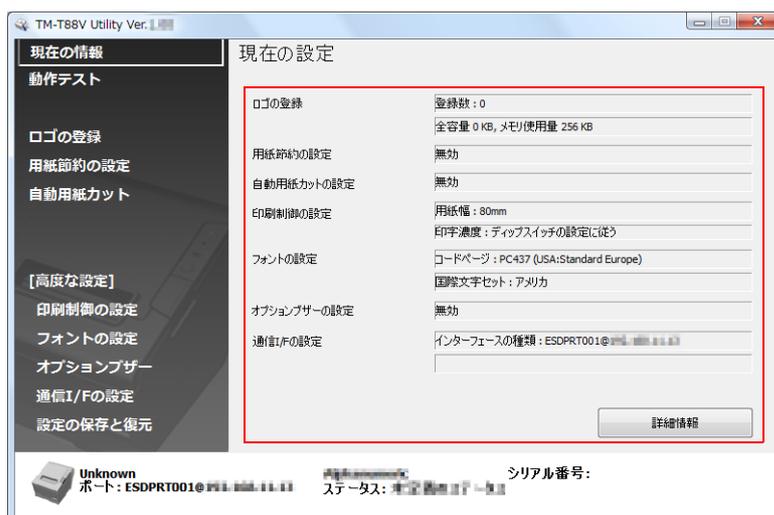
プリンターの設定変更

- 1 Simple Viewer の機種一覧表示画面から、設定を変更するプリンターを選択します。選択後、[表示] - [詳細表示] を選択します。



- 2 各プリンターの機種専用ユーティリティが起動します。プリンターの詳細情報を確認したり、設定を変更したりできます。設定方法や項目の詳細は、各ユーティリティのユーザーズマニュアルを参照してください。

以下の画面は、TM-T88V Utility 起動時の画面です。



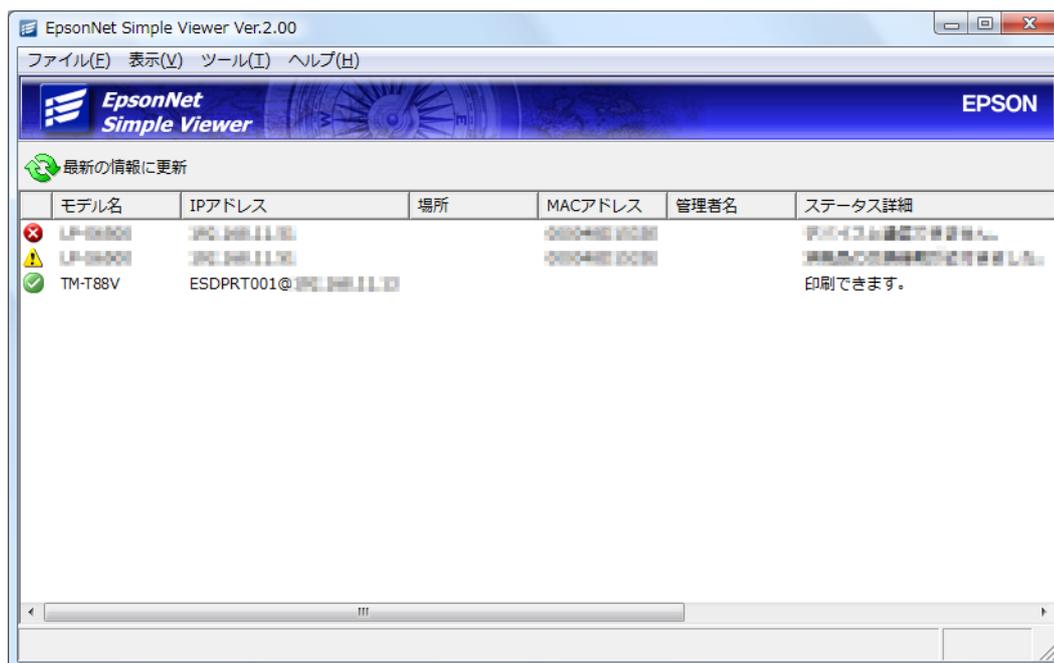
Simple Viewerのステータス

Simple Viewer が起動すると以下の画面が表示されます。

通常、[最新の情報に更新] ボタンをクリックしないとプリンターの情報は更新されませんが、リモートコンフィグレーションツールをサポートしているドライバー経由で接続しているプリンターは、自動的に更新されます。

参考

以下のステータス説明は、リモートコンフィグレーションツールでサポートしているドライバー経由で接続しているプリンターを対象にしています。Simple Viewer の詳細情報は、[EpsonNet Simple Viewer ユーザーズマニュアル]を参照してください。



項目	説明	
アイコン		正常に動作しています。
		ワーニングが発生しています。ステータスを確認してください。
		エラーが発生しています。ステータスを確認してください。
モデル名	プリンターモデルが表示されます。	
IP アドレス	設定ファイルに登録されているポートと IP アドレスが表示されます。 例：ESDPRT001@192.168.192.168	
場所	空欄で表示されます。	
MAC アドレス	空欄で表示されます。	
管理者	空欄で表示されます。	

項目	説明
ステータス詳細	<p>ステータスの詳細を表示します。</p> <p>ステータスには以下のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 印刷できません。 • レシート用の用紙が残りわずかになりました。 • レシート用の用紙がなくなりました。 • エラーが発生しています。 • オートカッターエラーが発生しています。 • 致命的なエラーが発生しています。 • エラーを修復中です • オフライン状態です。 • カバーが開いています。 • ステータスを取得できませんでした。 • 未定義のステータスを受け取りました。